

NTTドコモ【プラチナカードに関する意識調査】

プラチナカードを選んだ理由は「ポイントのためやすさ」や「還元率」。 直近6ヶ月以内に取得した人は ステータスよりもポイントなどの「実利」を重視。

株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）は、クレジットカードのプラチナカード保有者および保有意向者の利用実態や意識を明らかにするため、全国の20～70代男女740名を対象に、2025年8月に「プラチナカードに関する意識調査」を実施いたしました。調査結果より、プラチナカードに対して「ステータス」よりもポイントなどの「実利」を重視する傾向が明らかになりました。

【調査結果サマリ】

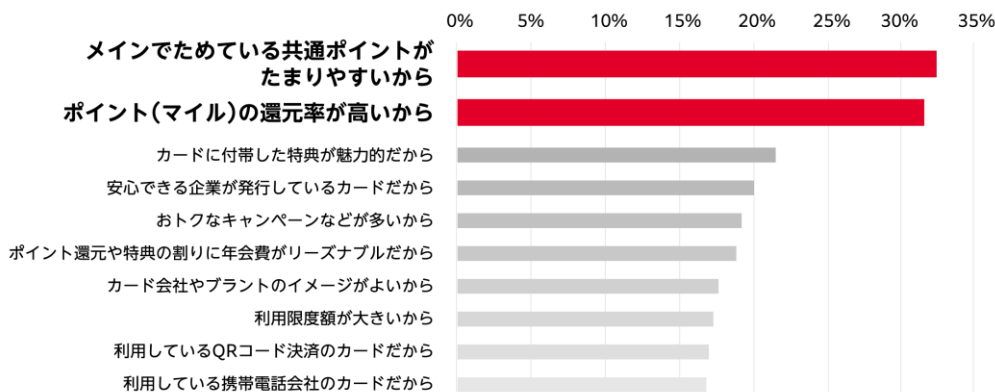
- ① プラチナカード保有者が、そのカードを選んだ理由としては「ポイントのためやすさ」「ポイントやマイルの還元率」が上位。さらに直近6ヶ月以内に取得した人では、上位2項目の合計が50.8%で「ポイントのお得さ」を意識したカード選びの傾向が顕著に。
- ② 今後プラチナカードを保有したいと考えている人も、その理由として「ポイントやマイルの還元率が高そうだから」が最も多い結果に。
- ③ プラチナカード保有者の86.3%が「ポイントなどの実利が重要」と回答。
年会費に見合う特典があれば「プラチナカードを持つのが賢い選択だと思う」と回答したのは約9割。
- ④ プラチナカード保有者の8割が、「ポイントは日々の中で知らない間に大きくたまっているのが理想」と回答。また6割が、積極的な「ポイ活」ではなく、「クレ活※」ぐらいのスタイルが自分に合っていると感じている。
※クレ活とはクレジットカードを軸に、スマートに・効率的に実利を得る活動

【調査概要】

- ① プラチナカード保有者が、そのカードを選んだ理由としては「ポイントのためやすさ」「ポイントやマイルの還元率」が上位。さらに直近6ヶ月以内に取得した人では、上位2項目の合計が50.8%で「ポイントのお得さ」を意識したカード選びの傾向が顕著に。

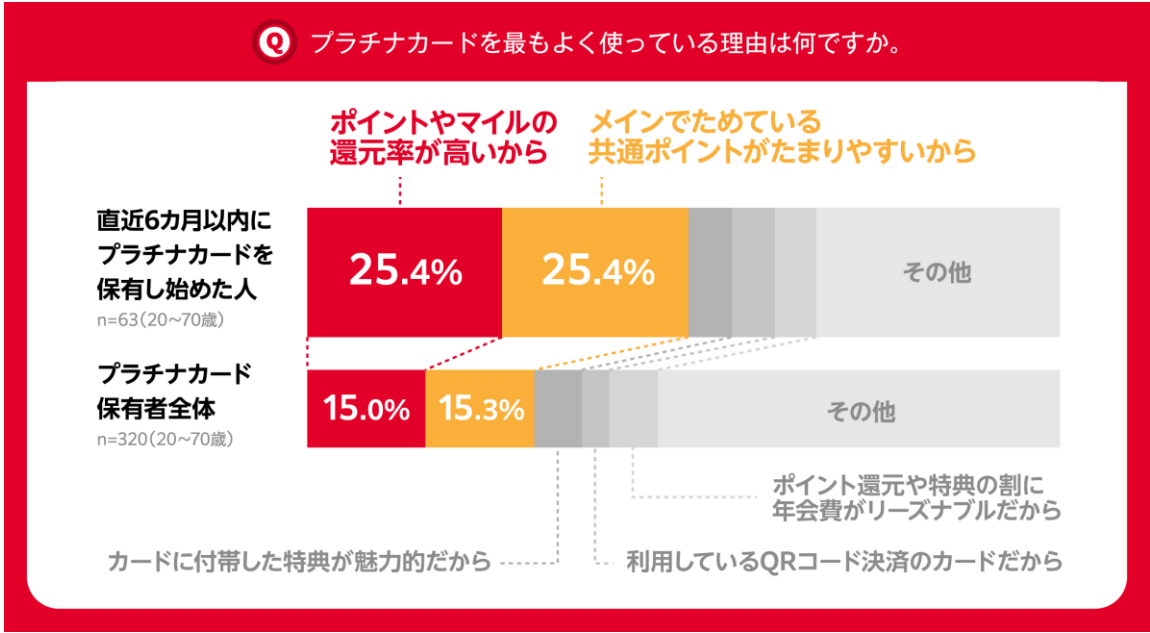
プラチナカード保有者に対して、そのカードをよく使っている理由を聞いたところ、上位2項目が、「メインでためている共通ポイントがたまりやすいから」32.5%、「ポイント還元率が高いから」31.6%、という結果に。

Q プラチナカードを最もよく使っている理由は何ですか。（複数回答）



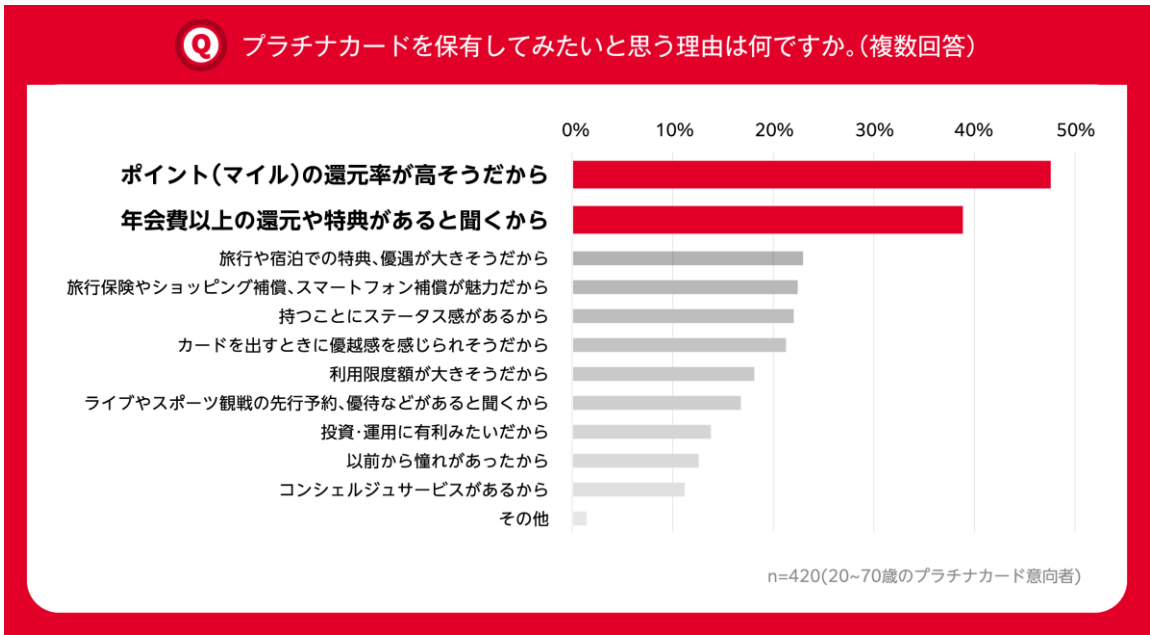
n=320(20～70歳のプラチナカード保有者) ※全22項目のうち、上位10項目のみ表示

さらに、直近6か月以内に取得した人では、その上位2項目の合計が50.8%。
2人に1人がポイントのお得さを重視して選んでいることが分かりました。



② 今後プラチナカードを保有したいと考えている人も、その理由として「ポイントやマイルの還元率が高そうだから」が最も多い結果に。

今後プラチナカードを持ちたいと考えている人に保有してみたいと思う理由を聞いたところ、「ポイントやマイルの還元率が高そうだから」と回答した人が46.7%と最も多い結果に。すでに持っている人だけでなく、これから持ちたいと考えている人にとっても「還元率の高さ」が最大の魅力となっていることが明らかになりました。



- ③プラチナカード保有者の86.3%が「ポイントなどの実利が重要」と回答。
年会費に見合う特典があれば「プラチナカードを持つのが賢い選択だと思う」と回答したのは約9割。

プラチナカード保有者を対象にプラチナカードに対する考えを聞いたところ、「プラチナカードはステータスよりも、ポイントなどの実利が重要だと思う」と回答した人は86.3%という結果に。さらに、「年会費が高くても、見合う特典があればプラチナカードを持つのは賢い選択だと思う」と答えた人も89.7%にのぼり、プラチナカードはステータス性以上に、「実利」を得るための手段として受け入れられている実態が明らかになりました。

Q プラチナカードに関するあなたのお考えに、どの程度あてはまるかをお答えください。

プラチナカードはステータスよりも、
ポイントなどの「実利」が重要だと思う。



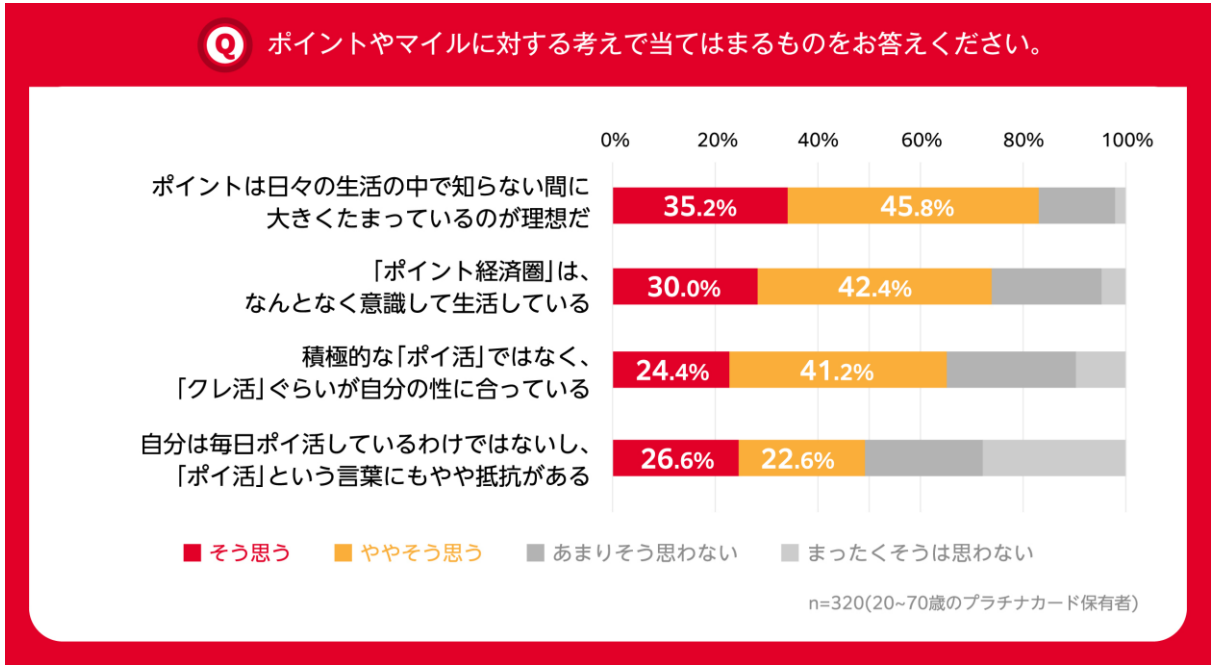
Q プラチナカードに関するあなたのお考えに、どの程度あてはまるかをお答えください。

年会費が高くてもそれ以上のメリットがあれば、
プラチナカードを持つのは賢い選択だと思う。



④プラチナカード保有者の8割が、「ポイントは日々の中で知らない間に大きくたまっているのが理想」と回答。また6割が、積極的な「ポイ活」ではなく、「クレ活※」ぐらいのスタイルが自分に合っていると感じている。
※クレ活とはクレジットカードを軸に、スマートに・効率的に実利を得る活動

プラチナカード保有者のポイントやマイルに関する考えを聞いたところ、「ポイントは日々の中で知らない間に大きくたまっているのが理想」と考える人が81%という結果に。さらに、「積極的な「ポイ活」ではなく「クレ活」ぐらいが自分の性に合っている」と答えた人も 65.6%に達しており、多くのユーザーが日々最もポイント還元率の高い手段を考えて選択するなど積極的な「ポイ活」ではなく、クレジットカードに支払いを寄せることで無理なく自然にポイントをためる「クレ活」のスタイルを望んでいることが分かりました。

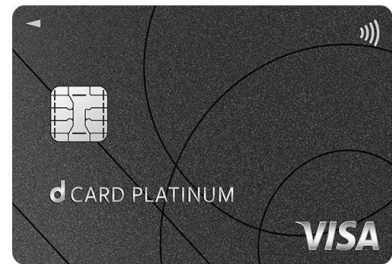


=====
【調査概要】
調査タイトル：「プラチナカードに関する意識調査」
調査方法：インターネット調査
調査時期：2025年8月実施
調査対象：スクリーニング調査 全国20～70代男女
本調査 全国20～70代のプラチナカード保有者320人／保有意向者420人（計740人）
調査機関：株式会社Skyfall
=====

dカード PLATINUMとは

2024年11月から展開を開始した「dカード PLATINUM」は、NTTドコモが提供するクレジットカードの最上位ランクに位置づけられる一枚です。年間ご利用額に応じて最大4万円相当のクーポンが進呈される「年間ご利用額特典」※1をはじめ、ドコモケータイ・ドコモ光など対象のドコモご利用料金に対して入会初年度は20%のポイント還元※2※3※4※5※6が適用されるなど、日常の支払いで効率的にポイントをためられる実利性が魅力です。さらに、空港ラウンジの無料利用や手厚い旅行保険など、プラチナカードならではの特典も充実。

日常生活での「おトクさ」と、非日常を楽しむ「特別感」の両立を実現するカードとして、多くのユーザーから選ばれています。



※1

「年間ご利用額特典」は毎年5月下旬～6月上旬頃に本会員にお届けします。対象となるご利用（家族カードご利用分も含む）は、前々年12月16日～前年12月15日のショッピングご利用金額（税込）です。特典内容は変更となる場合があります。詳しくは「dカードサイト」をご確認ください。お客さまのご利用枠によっては特典進呈条件を満たせない可能性があります。

※2

ご利用携帯電話番号として登録されたドコモのケータイ（ドコモ mini／irumo ／ahamoを除く）および「ドコモ光（ahamo光を除く）」の利用料金1,000円（税抜）ごとに、還元率に応じて、100ポイント、150ポイント、または200ポイントがたまります。ポイント進呈の対象となるドコモのケータイおよび「ドコモ光」の利用料金は、各種割引サービス適用後の基本使用料、通話・通信料（位置情報／ユビキタスサービスに係る基本使用料および通信料をのぞきます）、付加機能使用料、ユニバーサルサービス料、電話リレーサービス料の金額となります。

各種手数料、電報料、コンテンツ使用料／iモード情報料、コレクトコール通話料、端末代金、バリューコースにおける分割支払金／分割払金、d払い（一部をのぞく）、d払い口座による利用代金（送金依頼額および利用料）、消費税、「ケータイ補償 お届けサービス」「ケータイ補償サービス／ケータイ補償サービス for iPhone & iPad」「smartあんしん補償」利用時のお客さまご負担金、「ドコモ光」事務手数料・工事料、「ネットータルサポート」の訪問サポート利用料などはdポイント進呈の対象外となります。

※3

ペア回線（「ドコモ光（ahamo光をのぞく）」と対になる携帯電話回線）を設定する場合は、進呈するポイント数はペア回線のポイント進呈率を適用して算定いたします（ペア回線契約者がdポイントクラブ会員に限りません）。ペア回線を設定しない場合は、「ドコモ光のdアカウント登録」をすることでポイント進呈の対象となります（dアカウント保有者がdポイントクラブ会員に限りません）。（利用月月末時点の「ドコモ光（ahamo光をのぞく）」契約状態にもとづき、ポイントを進呈します。ただし、ポイント進呈手続き時点で「ドコモ光」回線を解約している場合は対象外です。）

※4

dポイントは、ご利用のdカード PLATINUMのポイント進呈先としてご登録いただいた「携帯電話番号」（ご利用携帯電話番号）または「dアカウント」をお持ちのdポイントクラブ会員さまに進呈されます。dポイントクラブ会員を対象としたポイント進呈（1%）と、「dカード PLATINUM特典」としてのポイント進呈（最大19%）の合計が、dポイントクラブのランク判定対象となります。

※5

請求月の前月末日時点で、ご利用携帯電話番号として登録した電話番号の利用料金をdカード PLATINUMで支払う設定をしている必要があります。請求月の前月末日時点で設定がない場合、当該月の前月分の利用料金については、dポイントクラブ会員を対象としたポイント還元（1%）のみ適用されます。

※6

2年目以降の還元率は、ポイントが付与される前々月16日～前月15日のショッピングご利用金額（税込）に応じて変更します。ショッピング利用額確定後にキャンセルされた場合、キャンセル分は翌月のショッピング利用額に反映されます。ショッピングご利用額（税込）が20万円以上の場合は20%、10万円以上20万円未満の場合は15%、10万円未満の場合は10%の還元率となります。ショッピングご利用額（税込）には、モバイルSuica／モバイルPASMO／モバイルICOCAをのぞく電子マネーのチャージ代金、金利・手数料、年会費、「THEO+ docomo」におけるdカード積立代金、「マネックス証券」におけるdカード積立代金、募金などは含まれません。詳しくはdカードサイトをご確認ください。

ご利用携帯電話番号は、カード1枚につき、1回線ご登録いただけます。